

令和6年度
(2024年度)

久御山町一般会計

予算の概要及び主な事業



久 御 山 町

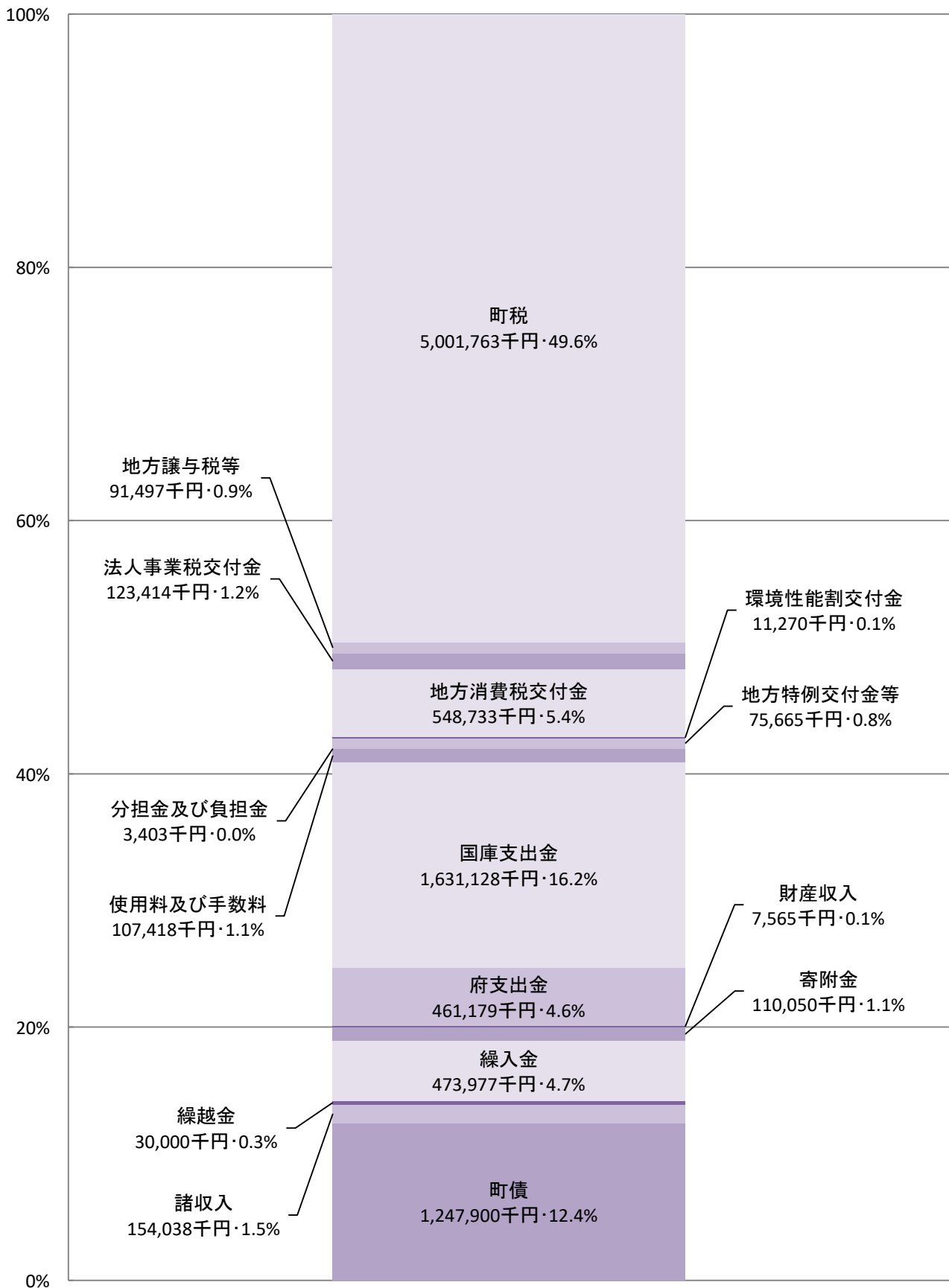
会計別予算総括表	1
当初予算構成図	2
当初予算案（予算の概要）	5
主な事業	15
消費税引上げ分に係る地方消費税交付金 （社会保障財源化分）充当表	35

令和 6 年度 会計別予算総括表

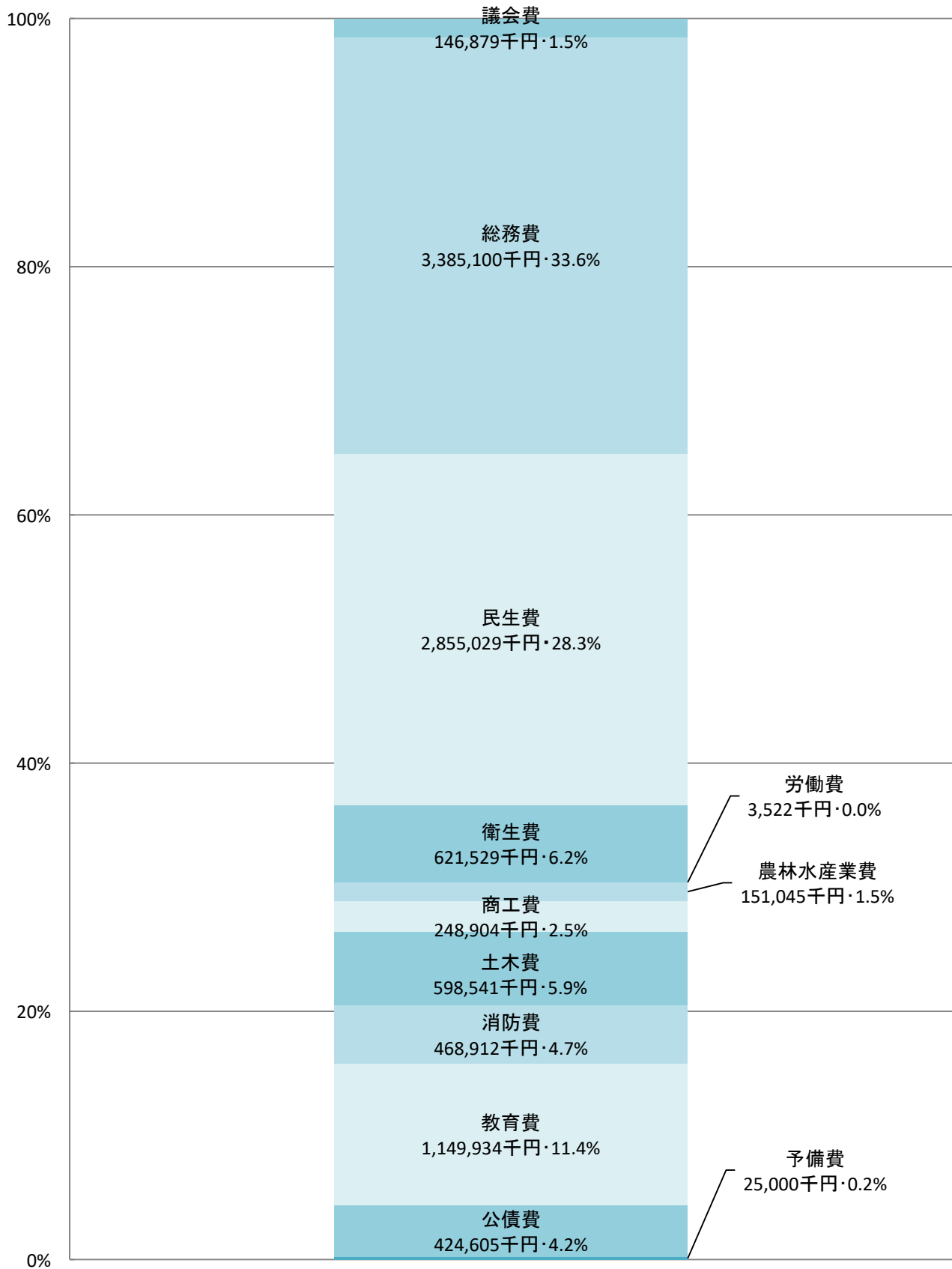
(単位：千円)

会 計 別	本 年 度 当 初 予 算 額 (A)	前 年 度 当 初 予 算 額 (B)	対前年度 増 減 額 (C) = (A) - (B)	対前年度 増 減 率 (%) (C) / (B) × 100		
一 般 会 計	10,079,000	7,480,000	2,599,000	34.7		
特 別 会 計	国 民 健 康 保 險 (民 事 健 業 勘 定)	1,910,000	1,911,400	▲ 1,400	▲ 0.1	
	三 郷 山 財 産 区	12,000	20,360	▲ 8,360	▲ 41.1	
	介 護 保 険	保 險 事 業 勘 定	1,581,300	1,657,700	▲ 76,400	▲ 4.6
		介 護 サービス事業勘定	14,000	12,000	2,000	16.7
	後 期 高 齢 者 医 療	369,300	312,200	57,100	18.3	
	計	3,886,600	3,913,660	▲ 27,060	▲ 0.7	
企 業 会 計	水 道 事 業	951,468	941,244	10,224	1.1	
	下 水 道 事 業	1,732,610	1,287,590	445,020	34.6	
合 計	16,649,678	13,622,494	3,027,184	22.2		

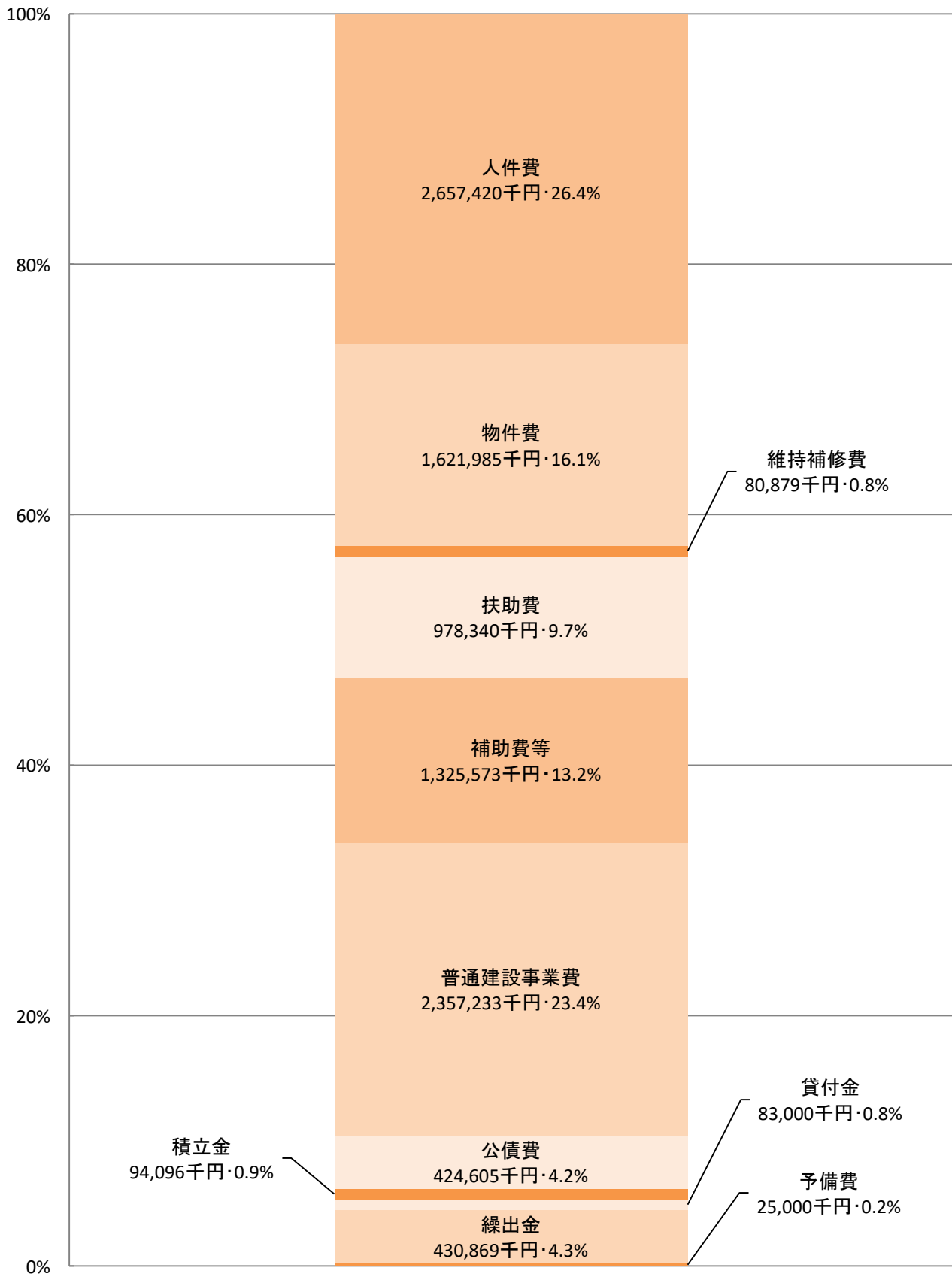
令和6年度一般会計当初予算(歳入)構成図 [10,079,000千円]



令和6年度一般会計当初予算(歳出・目的別)構成図 [10,079,000千円]



令和6年度一般会計当初予算(歳出・性質別)構成図 [10,079,000千円]



令和6年度 久御山町一般会計 当初予算案

予算額	100億7千9百万円 (前年度当初予算 74億8千万円)
増減額	25億9千9百万円の増
伸率	34.7%



◎ 予算の基本方針

人と人との『絆の響鳴』予算

「人と人との絆」を取り戻すため、令和5年度から「絆の再構築」に取り組んできました。本年度は、その延長上に、構築された全ての絆が響鳴しながら成長し、まちの新たな形が整っていくよう「絆の響鳴」予算と位置付け、予算を編成しました。

各施策の推進に当たっては、ポストコロナや物価高騰による社会経済状況を踏まえ、施策の事業効果や優先度を見極め、3期目の公約『「歴史の創造 く・み・や・ま 夢実現計画」55の宣言』とまちづくりの基本指針となる『第5次総合計画』の実現に向け、力強く取り組むものとしします。

◎ 予算の概要

「絆の響鳴」を推進するための新規施策をはじめ、妊娠から成人(18歳)までの継続した子育て支援策の充実や、地域包括ケアシステムの充実を進める高齢者支援策、自治会など地域コミュニティの活性化支援、地域の防災力強化など安全・安心の取組、産業・住宅立地に向けた新市街地(みなくるタウン)整備の推進、がんばる農家の応援や「ものづくりの苗処」の展開などの産業振興の取組、やすらぎのまちづくりとして「まちのにわ構想」や「歩くまちくみやま」の推進、地域の魅力ある資源を活かした賑わいあるまちづくりを目指す「かわまちづくり構想」、交流拠点であるクロスピアくみやまの利活用、町制施行70周年記念事業の開催など、心が響き合い、まちに活気が溢れ出す事業に対し、重点的に予算配分をしています。

久御山モデルの「地域共生社会」を基本理念とする全世代・全員活躍型『生涯活躍のまち』構想(CCAC構想)を横断目標に掲げ、「だれひとり取り残さない持続可能なまちづくり」をめざす『第2期総合戦略』を着実に進めるため、その活動拠点となる「まちづくりセンター」の本体工事に取りかかるとともに、「脱炭素社会の実現」、「旧巨椋池地区まちづくりの推進」を重点的に実施するため、積極的な予算配分としています。

◎ 予算の体系

I 人と人との「絆の響鳴」の推進

II 町制施行70周年記念事業

III 環境都市くみやまの推進

IV 『歴史の創造 く・み・や・ま 夢実現計画』 55の宣言の実現

- 1 くらしを守る安全・安心のまちづくり
- 2 みらいに進化するまちづくり
- 3 やすらぎのまちづくり
- 4 まなびと文化のまちづくり

I 人と人との「絆の響鳴」の推進

項目計20億2,422万円

① 人と人をつなげる絆の拠点 全世代・全員活躍まちづくりセンター整備

※〔〕内数字は「主な事業」の番号

- ・ 建物整備工事〔14〕 19億7,075万円
〔継続費(令和5~7年度)〕 27億6,500万円
- ・ 開館準備事業〔126〕 1,625万2千円
※ 開館に向けた事業実施計画やブランディングの検討、企画運営委員会の実施



まちづくりセンター イメージ図

② 進化するまちへの想いと絆が響き合う 町制施行70周年記念事業<新規>〔7〕

1,491万8千円

※ 10月1日に70周年記念式典、11月3日に久御山中央公園等において70周年記念特別事業を実施

③ 絆の「再構築」から「響鳴」へ

地域のきずな再構築支援事業補助〔17〕 370万円

※ 地域のきずなをつなぐための取組や、地域の課題解決に向けた取組を支援

地域で子育て推進事業〔36〕 137万3千円

※ 子育て・防災シンポジウムの開催、地域で子どもと子育てを支えるモデル事業補助



まちのがっこう

④ 心と心が響き合う まちのがっこう開催等支援〔97〕 473万9千円

※ すべての人が集い、心と心が響き合い、絆を深める場に！

⑤ 更なる絆の深化と未来のくみやまへ 第6次総合計画策定業務<新規>〔15〕 1,246万5千円

※ 住民や町内で働く方へのアンケートや対話を通し、令和7年度の策定へ

昭和29年に御牧村と佐山村が合併し、久御山町が誕生して70周年を迎えることから記念事業を実施します。

① 記念式典の実施 [7]

410万円

- ・ 10月1日実施予定
- ・ 久御山町70年の歴史創作講談



町制施行65周年記念式典

② 70周年記念特別事業の実施 [7]

1,013万2千円

- ・ 11月3日実施予定
- ・ 中央公園等を会場に、すべての世代の人が集まり、活躍し、絆を深めるイベントに！

③ そのほか関連事業

- ・ 記念冊子(町勢要覧)の作成 [7] 68万6千円
- ・ 子ども議会の実施 [9] 2万3千円
- ・ こども園・学校給食70周年記念献立 [56・116] 58万4千円 など

5

Ⅲ 環境都市くみやまの推進

項目計1億4,289万円

令和5年4月に施行した「環境基本条例」では、『住民』『事業者』『行政』が協働し、より良い環境の維持や創造に取り組むこととしており、『環境都市くみやま』を目指し、鋭意その推進に取り組めます。

① 温暖化防止活動事業の推進 [66]

※ 環境基本条例に基づき、持続的に発展していく脱炭素社会の構築

- ・ 事業者・住民向け脱炭素促進補助<<新規>> 600万円
- ・ 環境エコアクションポイント事業<<新規>> 50万円
- ・ 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助 95万円

② 中学校体育館空調等設置工事<<新規>> [115] 1億2,884万1千円

※ 太陽光発電設備の整備と屋根への遮熱加工も同時施工

③ 災害対応型電気自動車購入<<新規>> [10] 372万8千円

※ 環境に配慮した電気自動車の購入及び推進

④ 環境にやさしい農業の推進 [71・73]

- ・ 環境保全型農業推進補助<<新規>> 100万円
 ※ 生分解性マルチの導入など環境にやさしい農業資材の導入費用を補助
- ・ 特別栽培米奨励補助<<新規>> 50万円
- ・ 廃棄ビニール処理補助 137万4千円



久御山町環境基本計画

1 暮らしを守る安全・安心のまちづくり -①

項目計5億8,602万円

1) 防災・防犯対策の強化

※〔〕内数字は「主な事業」の番号

- ① 災害時緊急情報システムの確実な運用〔20〕 1,321万8千円
 ※ 同報系防災行政無線・登録型戸別受信システム周知・登録促進・IP無線機導入等
- ② 自主防災組織活動支援〔23〕
 ・ 避難所運営マニュアル活用講演会・訓練の実施<<新規>> 7万6千円
 ※ 避難所運営のあり方を学ぶとともに「避難所運営マニュアル」を活用した訓練を実施
- ・ 防災士資格取得費用補助 19万2千円
- ③ 地震対策の推進
 ・ 木造住宅耐震改修補助〔21〕<<拡充>> 750万円
 ※ 大地震に備え木造住宅の耐震化を加速させるため、耐震改修補助金額を拡充
- ④ 地域コミュニティの活性化
 ・ 自治会活性化に向けた自治会カルテ更新等〔17〕 60万円
 ・ 地域のきずな再構築支援事業補助〔17〕(再掲) 370万円
- ⑤ 公園維持管理・防犯カメラ設置〔96〕<<新規>> 80万円
- ⑥ 高規格救急車購入〔106〕<<新規>> 4,538万2千円



地域のきずな再構築支援

1 暮らしを守る安全・安心のまちづくり -②

2) 広域的な安全安心対策

- ① 内水排除対策の推進〔下水道事業会計〕
- ・ 佐山排水機場施設(ポンプ)更新工事・監理〔2期工事〕 3億3,090万円
- ・ 中央公園・荒見調整池整備工事 1億620万円
 [継続費の設定(令和6~8年度) 15億3,530万円]
- ・ 新市街地みなくるタウン・大内貯留管詳細設計 4,300万円
- ② 消防の広域化の推進
- ・ 消防指令センター共同運用に向けた整備負担金〔102〕 2,079万1千円
 [債務負担行為の設定(令和7・8年度) 1億8771万9千円]

3) 公共インフラ等の計画的な整備

適正な施設管理運営の推進

- ・ 橋梁長寿命化事業〔89〕 900万円
 ※ 橋梁長寿命化修繕計画による補修工事(森橋補修工事)
- ・ 中央公園グラウンド代替施設対応関連事業<<新規>>〔97〕 466万円
 ※ 中央公園グラウンド工事に伴う代替施設対応や施設利用料補助

1) 新市街地『みなくるタウン』の整備推進

① 土地区画整理組合設立支援 [93] 1,773万円

- ※ 産業立地促進ゾーン第1期整備地区における土地区画整理組合設立支援
- ※ 産業立地促進ゾーン第2期整備地区及び住街区促進ゾーン先行エリアにおける土地区画整理準備組合設立支援

② 都市計画道路整備に係る用地測量・建物調査<<拡充>> [93] 1,250万7千円

2) 久御山ファンの獲得と賑わいの創出

① クロスピアくみやまの利活用<<拡充>> [81] 527万6千円

- ※ コワーキングスペース本格運用に向けた簡易的な改修工事等・販売コーナー機能強化・「食の京都」広域連携の本格実施

② 官民連携による「かわまちづくり構想」策定<<新規>> [92] 545万6千円

- ※ 船着場の利活用や周辺農地との連携等による旧巨椋池地区の魅力ある地域資源を活かした賑わいあるまちづくり

3) 「地域公共交通網形成計画」の推進

① のってこタクシー特例運行 [95] 341万3千円(全体事業費)

- ※ 御牧の一部地区から京阪淀駅への区間の特例運行を継続

② バス交通の利便性向上 [94] 46万2千円

- ※ 利便性向上のためバス停留所ベンチを設置



クロスピアくみやま

2 みらいに進化するまちづくり -②

4) 第2期産業振興計画「くみやま夢トライプラン」の推進

① 「ものづくりの苗処」事業 [82]

- ・ 産業大使任命による町内産業情報の発信 30万円
- ・ 就域ディレクターの設置(人材確保支援) 440万円
- ・ 小規模企業者ホームページリニューアル補助 250万円
- ・ 就労・奨学金返済一体型支援事業費補助 45万円

② 創業支援事業 [84]

- ・ 創業支援ビジネスプランコンテスト補助 300万円
- ・ 創業資金借入利子補給 150万円

③ 久御山ブランドの推進・がんばる農家の応援 [71・72]

- ・ がんばる農家応援事業<<拡充>> 426万円
- ・ 特産品開発等支援 150万円
- ・ 特別栽培米奨励補助<<新規>>(再掲) 50万円
- ・ 野菜出荷組合袋詰めフィルム補助 63万8千円
- ・ 農産物直売所ガイドマップ作成<<新規>> 93万円



1) 希望に応じた定住の支援

① 「住生活基本計画」の策定 <<新規>> [93] 514万円

※ 地域コミュニティの形成、定住促進等による持続可能な地域の形成等を図る

② 「まちなにわ構想」中央公園拡充整備事業

・ まちのがっこう開催等支援業務 [97] (再掲)

473万9千円

2) 健康でアクティブな憩いのある生活の実現

① 「歩くまち くみやま」の推進

※ 生涯にわたる心身の健康づくりと病気・介護の予防

・ 歩くまちイベント、ウォーキングインストラクター養成講座の実施 [65]

555万8千円

・ 歩行空間の修繕整備 [88]

100万円

② 食育に関する条例検討委員会・食育推進協議会の設置 <<新規>> [64] 4万5千円



歩くまち くみやま

11

3 やすらぎのまちづくり -②

3) 多世代の地域住民・子育て経験者との交流

① 子育て支援医療費助成 (高校生まで無償化) [46] 5,936万1千円

※ 満18歳の年度末までの通院・入院費用の自己負担を無償化

② 子育て支援の総合的な推進 [36]

・ 子ども・子育て支援プランの策定 [令和5・6年度]

366万3千円

③ 妊産婦支援等の充実 [59・60]

・ もうすぐママグッズの配布 <<新規>>

157万2千円

・ 妊産婦タクシー利用助成

30万円

・ 1か月児健康診査の実施 <<新規>>

40万円

・ 出産・子育て応援ギフト等

1,000万円

… そのほか産婦健診、新生児聴覚検査の実施、産後ケア事業の実施や、母子手帳交付時の育児用品等の配布など

④ 子育て応援定期便事業 [59] 445万7千円

※ 毎月、産前・産後訪問支援員が訪問し育児用品の配布とともに、母親等の育児面談等による伴走型相談支援



子育て応援定期便事業

4) 継続的なケアの実現

① くみやま子育て応援センター「はぐくみ」による支援

※ 妊婦から18歳までの子どもとその家庭の継続的な支援を実施

- ・ペアレント・トレーニングの実施 [37]
- ・臨床心理士・スクールカウンセラーと学校社会福祉士(スクールソーシャルワーカー)の配置 [111]



24万円

684万円

② 地域包括ケアシステムの充実

- ・居宅高齢者介護者リフレッシュ支援金<新規> [51] 150万円
 ※ 短期間宿泊を伴うサービス利用の高齢者を介護している家族に対し支援金を支給
- ・介護人材定着支援事業補助<新規> [50] 60万円
 ※ 町内の介護事業所等の人材定着を支援
- ・介護人材確保事業等補助 [50] 30万円
 ※ 町内の介護事業所等で働く専門職の資格取得を支援



介護予防教室

③ 「地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定〔令和6・7年度〕<新規> [44] 247万7千円

13

4 まなびと文化のまちづくり

項目計3,125万円

1) 学びの保障

① こども園、小・中学校の給食材料費補助<新規・拡充>

※ 物価高騰による給食材料費の高騰に対する補助をこども園、小・中学校に対して実施

- ・こども園給食材料費補助 [56] 399万8千円
- ・小・中学校給食材料費補助 [116] 524万4千円



② 創造性を育む教育、ICT環境整備

- ・ICT支援員の配置 [119] 316万8千円



③ 未来を拓く「学力向上プラン」の推進

- ・「ゆめ☆スタ」(中学生学力アップ事業)の実施 [112] 474万4千円

④ 通学路の交通安全対策 [88・108]

50万円(道路維持)、
757万8千円(交通指導員等の配置)

⑤ 地域学校協働活動推進員の配置<新規> [127]

62万8千円

2) 歴史・文化の保存と継承

旧山田家住宅「主屋修理保存業務」の実施 [131]

539万円



旧山田家住宅

住民・事業者の負担軽減について

令和6年度で、昭和47年度から53年連続 普通交付税不交付団体となる見込みであり、本町独自の各種住民・事業者の負担軽減策を継続します。

① 子育て・教育施策関係

不妊治療医療費の助成、高校生までの医療費無償化、こども園・小学校給食費補助、こども園使用済み紙おむつの園内収集、小・中学校校外活動費・修学旅行費・学級費補助、中学生学力アップ事業

② 福祉・高齢者施策関係

のってこ優タクシー運行事業、高齢者専用バス回数券等購入助成

③ 産業施策関係

久御山ブランド推進補助、廃棄ビニール処理費用補助、がんばる農家応援事業、中小企業低利融資制度(マル久制度)、企業の展示会等出展支援助成

④ そのほか

公会堂等新增改築補助、のってこタクシー運行事業 など



15

ふるさと応援基金の活用



平成30年9月に設置したふるさと応援基金の令和6年度活用(充当)事業

事業名	プロジェクト・基金条例項目	事業費	基金充当額
全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業	P) まちづくりセンターの整備	1億1,825万円 (一般財源部分)	7,000万円
「くみやま夢タワー137」ライトアップ維持(交流促進事業)	P) 町のシンボルを「きらめき」をテーマに彩る	69万2千円	69万2千円
町内バス停ベンチ設置(公共交通推進事業)	P) 安全に、安心して使えるバス停の整備	46万2千円	46万2千円
地域子育てモデル事業補助(子育て支援推進事業)	P) 子どもたちの健やかな成長	90万円	45万円
子育て応援定期便事業	P) 子どもたちの健やかな成長	445万7千円	222万8千円
特産品開発等支援(久御山町農業振興施策対策事業)	産業振興	150万円	75万円
地域のきずな再構築支援事業(自治会活動支援事業)	人づくり	370万円	185万円
環境政策プロモーション事業(温暖化防止活動事業)	環境・生活基盤	473万円	236万5千円
河川等オイルフェンス設置委託(環境管理事業)	環境・生活基盤	104万5千円	52万2千円
中央公園拡充整備事業(代替施設用仮設照明購入〔中央公園グラウンド代替施設対応〕)	P)「まちのいわ(久御山中央公園)」リニューアル	301万円	150万4千円
町制施行70周年記念事業(記念式典)・特別事業	人づくり	1,491万8千円	745万8千円
	充当額 計		8,828万1千円

【参考】低所得者支援及び定額減税補足給付金 関係予算

国において実施される新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置に係る予算

	給付額	予算対応	給付開始目途	対象世帯 (予算)	給付金予算 (事務費除く)
住民税均等割非課税世帯への給付【R5非課税給付】	3万円/世帯	5年度6月補正・9月補正	令和5年8月～給付開始	2,050世帯	6,150万円
住民税均等割非課税世帯への給付【R5非課税給付】	7万円/世帯	5年度12月補正	令和6年2月以降に順次給付開始	2,050世帯	1億4,350万円
住民税均等割のみ課税世帯への給付【R5均等割のみ課税給付】	10万円/世帯	5年度3月補正	令和6年4月以降できる限り早期	350世帯	3,500万円
低所得者の子育て世帯への加算【こども加算】	5万円/児童	5年度3月補正	令和6年4月以降できる限り早期	360人	1,800万円
		6年度当初	6年度課税情報をもとにできる限り早期	50人	250万円
新たに住民税均等割非課税となる世帯への給付【R6非課税給付】	10万円/世帯	6年度当初	6年度課税情報をもとにできる限り早期	270世帯	2,700万円
新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付【R6均等割のみ課税給付】	10万円/世帯	6年度当初	6年度課税情報をもとにできる限り早期	50世帯	500万円
定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付【調整給付】	左記上回ると見込まれる額【1～4万円】	6年度当初 (システム改修は3月補)	6年度課税情報をもとにできる限り早期	2,700人	8,150万円

17

提案予定の主な条例案(予算関連)

◎ 久御山町長等の給与の額の特例に関する条例の制定

<制定理由> 元会計年度任用職員の私的流用事案が発生したことを重く受け止め、町長、副町長及び教育長の給料月額を令和6年4月1日から同月30日までの間減額するため、条例を制定する。

◎ 久御山町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

<改正理由> 地方自治法の一部改正に伴い、本町において対象となる会計年度任用職員について勤勉手当を支給する。

◎ 久御山町国民健康保険税条例の一部改正

<改正理由> 健全で安定した国民健康保険事業を推進するにあたり、国民健康保険税の税率を見直すため改正する。

<改正概要> 基礎課税額の所得割額、被保険者均等割額及び世帯別平等割額を改定する。

◎ 久御山町介護保険条例の一部改正

<改正理由> 第10次高齢者保健福祉計画(令和6年度～8年度)中の介護保険事業計画において、3年度を単位として定めている第1号被保険者に係る介護保険料をサービス費用見込額等に基づき算出した保険料額に改正する。

<改正概要> 第1段階から第14段階までの所得段階のうち、本人が住民税非課税かつ世帯非課税である第1段階から第3段階で引下げる(第4段階以降は据置き)。

令和6年度の主な事業

- ※ この表は、予算書にある事業のうち、主に政策的な事業をとりまとめたものです。
 ※ 事業名中〔 〕内の事業については、主に「新規・拡充事業」として位置付けた事業で、該当金額を予算額中〔 〕内に記載しています。
 ※ 欄を網掛けしている事業は、『予算の概要』に記載がある事業です。

● 議会費：146,879千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
1	拡充	議会活性化事業 〔第2委員会室音響・映像配信設備更新工事〕	23,044 〔19,350〕	住民に開かれた議会を目指し、地域懇談会等を開催する。また、議会の情報を発信するため、会議録検索システムを運用し、本会議（生中継・録画映像）及び委員会（録画映像）のインターネット配信を行う。 本年度は、第2委員会室の音響・映像配信設備の更新工事を行う。
2		議会広報事業	2,346	議会活動や行政情報を広く住民に理解してもらうため、年4回の「議会だより」の発行とホームページへの掲載を行う。また、議会モニターからのアンケート等により、住民の声を取り入れる。

● 総務費：3,385,100千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
3		人材育成推進事業	3,171	職員の資質向上や人材育成を推進するため、公平公正な人事評価制度を実施するとともに、人材育成基本方針に基づく「人材育成実施計画」及び「職員研修計画」により、研修機関が実施する研修への派遣や独自研修を行う。
4	拡充	国際交流推進事業 〔多文化共生サポーター会議実施〕	412 〔312〕	言語や文化の異なる外国人と日本人との交流を通して、異文化への理解と地域での交流の輪を深め、誰もが住みやすい多文化共生のまちづくりを進める。 本年度から行政と住民のサポーターチームを立ち上げ、今後の事業を推進する。
5		平和祈念事業	32	平和理念の啓発のため、平和都市宣言の精神を踏まえた取組として、毎年8月15日の終戦記念日に平和祈念集会を行う。
6		ふるさと応援推進事業	126,237	ふるさと納税制度により寄附をいただいた方に、町の特産品等を返礼品として贈ることで、自主財源の確保と、地域産業の活性化並びに久御山町の知名度の向上を図る。

7	70周年・新規	町制施行70周年記念事業	14,918	町の歴史を振り返り住民自治意識の向上を図るため、70周年の記念式典、記念イベント、記念冊子の作成等を実施する。また、町政への協力・尽力に感謝の意を表するため、自治功労者の表彰等を行う。
8		広報事業	16,983	行政情報や町の話題を詳しく迅速に提供し、住民と行政のパイプ役として月2回広報紙を発行する。また、各種の行政情報の一つにまとめた「町民カレンダー」を作成し、全世帯に配布する。
9	70周年	広聴事業 〔子ども議会〕	785 〔23〕	公募モニターからのアンケートやエコライン、エコポスト等により住民から意見を聴く。また、住民討議会や町長と住民が気軽に意見交換できることを目的としたシンキクんと語ろう会を開催する。 本年度は、子ども議会を開催する。
10	拡充	公用車集中管理事業 〔災害対応型電気自動車購入・電気自動車ラッピング〕	6,965 〔3,728〕	公用車の維持管理を行う。 本年度は、公用車の更新に伴い電気自動車を購入し、災害発生時の電力供給源としても活用する。
11	拡充	庁舎維持管理事業 〔コージェネレーション更新調査〕 〔直流電源装置蓄電池更新〕 〔受変電設備改修工事〕 〔コンベンションホール備品更新〕	146,713 〔22,000〕 〔3,818〕 〔18,988〕 〔5,760〕	役場庁舎等施設の機能を保持するため、設備管理、清掃業務等を行う。 本年度は、コージェネレーション更新に係る調査や直流電源装置蓄電池更新、受変電設備改修工事、コンベンションホールの備品更新等を実施する。
12	新規	行政改革推進事業 〔窓口申請書作成システム導入〕	2,344 〔2,344〕	国が策定した自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画における取組や、各業務のデジタル化を進め、職員の業務効率化の意識向上を図るなど、業務改革を進める。 本年度は、「第7次行政改革大綱」に基づくDX推進にあたり、マイナンバーカードや運転免許証等に記録されている情報を複数の申請書等に自動印字することができる「申請書等作成支援システム」を、試行的に住民票等の窓口において2基導入し、窓口の簡便化・時間短縮を図る。
13	拡充	人口ビジョン・総合戦略推進事業 〔三世代同居等推進支援事業補助金（継続）〕 〔多子世帯住宅支援事業補助金〕	4,470 〔1,400〕 〔2,800〕	総合戦略を効率的・効果的に推進するため、各基本目標ごとに設定した数値目標や各施策ごとの重要業績評価指標（KPI）の達成度合いの検証を行い、その進捗管理を適切に行う。 また、町内定住促進を図るため実施してきた三世代同居・近居をするための住宅のリフォーム又は取得する際の費用の一部補助と併せて、本年度から、多子世帯同居も対象とし、支援を強化する。

14	拡充	全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業 〔工事監理〕 〔工事監理支援業務〕 〔建物整備工事（継続費）〕 〔施設備品購入（債務負担）〕	1,986,351 〔9,992〕 〔5,609〕 〔継続費：2,765,000〕 うちR6は1,970,750千円 〔債務負担：60,000千円〕 うちR6は0円	全世代・全員活躍の基盤となるまちづくりの観点から、従来の公民館機能の社会教育・生涯学習拠点機能をアップし、あらゆる人やあらゆる世代の人口が交流する場として「全世代・全員活躍まちづくりセンター」を官民連携の視点を取り入れて整備を進める。 本年度は、建設工事に着工するとともに開館に向けた準備を進める。
15	拡充・70周年	総合計画推進事業 〔第6次総合計画策定業務〕	12,465 〔12,465〕 〔債務負担：19,691千円〕 うちR6は11,940千円	第5次総合計画が令和7年度までの計画期間であるため、令和6年度から令和7年度の2カ年をかけて第6次総合計画を策定する。 本年度は、住民、町内で働く方や各種団体へのアンケートや町制施行70周年記念まちづくりプラン会議などさまざまな意見を聴くとともに、議論を重ねる。
16	拡充	システム運用管理事業 〔自治体システム標準化対応〕	159,910 〔50,617〕	自治体システム標準化に向けて、移行準備作業やテスト移行を行うとともに、ガバメントクラウドへの接続作業を行う。
17		自治会活動支援事業 〔自治会DSカルテ更新等業務〕 〔地域のきずな再構築支援事業（継続）〕	10,358 〔600〕 〔3,700〕	自治会活動を支援するため、町政協力費等の支給を行うとともに、世帯数が減少している自治会への支援を行う。 本年度は、自治会カルテの内容を再構築のうえ更新等を行う。また、令和5年度に創設した地域のきずな再構築支援事業補助金を引き続き実施することで、地域の絆をつなぐための取組や地域の課題解決の取組を支援する。
18	70周年	自治会連絡調整事業	4,400	自治会との連携や活動を支援するため、自治会長会や自治会長が意見交換を行う自治会長サロンを、本年度は町制施行70周年事業として開催する。
19		公会堂等新增改築補助事業	18,060	地域住民のコミュニティ活動の拠点となる公会堂等の新增改築や修繕に係る経費を支援するため、その事業に係る事業費に対し補助を行う。 本年度は西林公民館の建替えに対して補助する。
20	新規・拡充	防災力強化総合事業 〔災害時緊急情報システムの運用（継続）〕 〔屋外拡声子局バッテリー交換、IP無線機導入〕	14,015 〔5,161〕 〔8,057〕	災害時の迅速な対応を図るため、「地域防災計画」に基づき、防災会議の開催、危険箇所の発見などの防災パトロールの実施を行う。また、防災行政無線の運用など、ソフト・ハード両面の取組により町全体の防災力強化を図る。 本年度は、防災行政無線の屋外拡声子局のバッテリー交換や災害時等で携帯電話回線が使用できない際に活用できるIP無線機を導入する。

21	拡充	地震対策推進事業 〔木造住宅耐震改修補助〕	11,390 〔7,500〕	地震災害から住民の生命や財産などを 守るため、住宅の耐震診断、改修やシェ ルター設置に対し補助を行う。また、公 会堂等の耐震化に係る事業に対しても補 助する。 また、大地震における木造住宅の倒壊 を防ぐため、耐震改修について補助額を 拡充し、改修を促進する。
22		風水害対策事業	352	水害から住民の生命や財産などを守る ため、水防体制の強化、水防工法の習得 と技術の錬磨を図るための訓練を実施す る。
23	新規	自主防災組織活動支援事 業 〔避難所運営マニュアル 活用講演会・訓練実施〕 〔防災士資格取得費用補 助〕	1,076 〔76〕 〔192〕	自主防災活動を行うため、自治会が購 入する資機材の費用に対し補助を行うと ともに、地域の防災リーダーを広く育成 していくため、防災士の資格取得支援等 の補助を拡充して行う。 本年度は、令和5年度に策定した避難 所運営マニュアルを活用した訓練等を実 施する。
24		防災用資機材等整備事業	2,305	災害時における迅速な防災活動のた め、必要な資機材の整備・点検や、避難 所等で住民に配布する水、非常食などの 物品の備蓄・更新を行う。また、福祉避 難所にも備蓄物資を備えていく。 本年度は、避難所の簡易ベッドや自動 ラップ式トイレ等を引き続き購入すると ともに、女性用生理用品やアレルギーを 考慮した備蓄用食糧の購入など、様々 な避難者に配慮した避難所運営に備えて いく。
25		防犯推進事業	3,119	安全・安心なまちづくりの推進のた め、子ども安全見守り隊や地域の防犯活 動に対する支援を行うとともに、各種団 体と連携して広域的な防犯対策の取組を 実施する。 さらに、防犯カメラを関係機関等と連 携し設置するとともに、自治会への設置 補助を行う。
26		犯罪被害者支援事業	540	犯罪の被害に遭われた人やその遺族・ 家族の方が受けた精神的負担を軽減す るため、相談窓口の開設や経済的支援を 含めた総合的な生活支援を行う。
27		人権啓発推進事業	1,561	あらゆる差別を根絶し、明るい社会を 築くとともに、国際化時代にふさわしい 人権意識の高揚を図るため、啓発活動を 展開するとともに研修会を開催する。
28		男女共同参画社会推進事 業	1,193	男女平等と共同参画社会の実現のた め、「男女共同参画プラン」に基づき、 男女共同参画セミナーやフォーラムの開 催、女性のための相談事業等の施策を行 う。 本年度は、出前講座の実施や、啓発パ ンフレット等を作成し、幼少期から性別 を起因とした無意識の思い込み等に対 して啓発する。

29		税務事務共同化事業	1,844	税務事務の効率化を図るため、京都府内共通の税務事務に係る各種事務事業の共同処理を推進する。
30		京都府・市町村税務共同化事業	29,131	京都府・市町村を通じて適正な課税と確実な徴収を進め、公平公正で効率的な納税者に信頼される税務行政を確立するため、府税及び市町村税の事務の共同化を進める。
31	新規	賦課徴収一般事務費 〔相続財産清算人予納金〕	16,416 〔1,009〕	安定した税収を確保するため、システム改修等により、公平な税の賦課・徴収を行う。 本年度は、相続人の存在、不存在が明らかでない不動産に対して、相続財産清算人制度を活用し、適正な賦課・徴収につなげる。
32	新規	定額減税調整給付金支給事業	84,081	国において実施される新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置のうち、定額減税可能額が減税しきれないと見込まれる納税義務者に対し、1人あたり4万円（所得税分3万円、住民税分1万円）までの差額を給付する。
33		戸籍関係証明交付事務 〔戸籍システム等振り仮名対応〕	10,026 〔1,177〕	戸籍事務と戸籍関係証明発行を適切に行う。 本年度は、法改正に伴い戸籍における氏名に振り仮名が付されることとなることから、令和5年度に引き続き、戸籍システム等の改修を行う。
34		コンビニ交付サービス事業	6,752	マイナンバーカードを所持している住民が、休日などの閉庁時も全国のコンビニエンスストア等で住民票の写しなどの各種証明書を取得できる環境を維持する。

● 民生費：2,855,029千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
35		発達障害児早期発見事業	1,215	発達障害児等の早期発見のため、発達相談員・保健師等がこども園を訪問し、通園児のスクリーニング等を行うことで、発達に課題が見られる子どもを必要な支援につなげていく。
36	70周年・拡充	子育て支援推進事業 〔子ども・子育て支援プラン策定業務（2年目）〕 〔地域で子育て・防災シンポジウム〕 〔地域子育てモデル事業補助事業（継続）〕	5,871 [3,663] [473] [900]	安心して子育てができる環境づくりや支援を行うため、子育て支援に関する総合的な推進を行う。 本年度は、次期「子ども・子育て支援プラン」の策定に向け、令和5年度に実施した基礎調査をもとに取り組む。 また、地域で子どもと子育てを支える環境づくりを進めるため、町制施行70周年事業として地域で子育て・防災シンポジウムを開催するとともに地域子育てモデル事業補助金を引き続き活用する。
37		子ども家庭総合支援拠点事業	5,647	妊婦から18歳までの子どもとその家庭を切れ目なく継続的に支援し、虐待の未然防止に努める。 また、複雑化している児童虐待に対し、迅速・的確に対応するため、要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関との連携強化を図るとともに、くみやま子育て応援センター「はぐくみ」を児童福祉法で定められた「こども家庭センター」と位置づけ運営していく。
38		療育教室運営事業	29,998	発達に課題がある就学前の子どもを支援するため、親子通所により小集団での遊びなどを通して発達を促す療育教室を運営する。
39		子育て支援センター事業	14,952	安心して子育てができる環境や支援を行うため、あいあいサロン事業をはじめ、相談事業など子育て支援を総合的に推進する。
40		地域生活支援事業	36,075	障害のある人が豊かな生活を営むことができるように、移動支援や日常生活用具の給付、日中一時支援など各種支援事業を行う。また、相談支援事業所「わお」や障害者生活支援センター「はーもにい」などに委託して相談事業を行う。
41		手話等意思疎通支援事業	4,689	障害者総合支援法による意思疎通支援事業を実施するとともに、手話に対する理解の促進、普及を図る。

42		障害者日常生活支援事業	3,920	障害のある人が地域の一員として、日常生活や社会生活を営むことができるように、作業所通所交通費の一部を助成するとともに、福祉機器等の購入経費の助成を行う。
43		自殺予防啓発事業	196	地域における自殺予防対策を強化するため、自殺防止に係る啓発事業を行う。
44	新規	地域福祉計画推進事業 〔地域福祉計画・地域福祉活動計画策定〕	2,477 〔2,477〕	地域福祉を総合的・計画的に推進するため、5年ごとに本町の現状をふまえる中で、新たな目標等を設定する「地域福祉計画」及び「地域福祉活動計画」を策定する。本年度は次年度に向け、基礎調査を実施する。
45		戦没者追悼式事業	1,228	戦没者慰霊のため、戦没者追悼式を実施し、あわせて平和への誓いを新たにすする。
46		子育て支援医療費助成事業 〔高校生まで無償化〕 (継続)	61,172 〔59,361〕	子どもの健康増進と保護者の経済的負担軽減のため、満18歳に到達する年度末までの児童等に対し、医療費の自己負担額の全額を助成する。
47		歩くまち推進事業(福祉課)	210	地域において健康づくり活動を牽引するリーダーを養成する講座を開催し、地域共生社会の実現を目指す。
48	新規	非課税世帯等支援給付金給付事業	38,541	国において実施される新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置のうち、非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対し10万円を給付するとともに、当該世帯の18歳以下の子ども1人あたり5万円を上乗せして給付する。
49		高齢者自立支援事業	5,099	ひとり暮らしの高齢者に対して緊急時の連絡手段を確保するため、シルバーホン(固定電話のない家庭ではモバイル型)を貸与する。
50	新規・拡充	高齢者生活支援事業 〔介護人材定着支援事業補助金〕 〔介護人材確保事業等補助金(継続)〕 〔在宅高齢者おむつ等支給事業〕	22,780 〔600〕 〔300〕 〔8,000〕	介護が必要な高齢者の在宅介護を支援するため、在宅高齢者おむつ等支給、寝具洗濯乾燥消毒サービスなどを行うとともに、虚弱な高齢者が寝たきりにならないようにするため、地域の集会所等を利用したミニデイサービスを町社会福祉協議会に委託して行う。 また、移動困難者に対し、デマンド乗合タクシー(のってこ優タクシー)を運行するとともに、高齢者専用バス回数券等購入費用の助成を行う。 町内の介護事業所等の人材確保を支援するため、専門職の資格取得を支援するとともに、本年度から、町内の介護サービス事業所の人材定着を支援するため、継続して同一法人に就業する正規職員を対象に、補助金の支給を開始する。また、現行の在宅高齢者に対するおむつ等支給の事業内容を見直し、ニーズにより適した支給を行う。

51	新規	家族介護者支援事業 〔居宅高齢者介護者リフレッシュ支援金〕	7,159 〔1,500〕	居宅で高齢者を介護している方の身体的・精神的負担の軽減を図るため、交流会などを実施し慰安・激励する。 本年度から、ショートステイ等短期間の宿泊を伴うサービスを利用する高齢者を介護している家族に対し、支援金を支給する。
52		敬老会等事業	6,777	高齢者の長寿を祝うため、70歳以上の高齢者を対象に、敬老会の開催や長寿祝品を贈呈する。
53	新規	認知機能早期対策事業 〔BHQ測定助成〕	594 〔594〕	住民の認知症及びその他疾患を予防するため、脳の健康状態を見える化する指標（BHQ）を活用した健康施策を実施する。 本年度は、健康アプリの登録者のうちBHQ測定を希望する住民に対し費用助成を行う。
54		健康センター施設維持管理事業	27,242	寝たきりなどの予防や健康増進のため、40歳以上の住民を対象に、トレーニングマシン等を活用した運動指導や介護予防教室等を指定管理者により実施する。
55		こども園運営事業	300,469	こども園の適正な運営及び保育・教育の充実を図る。保育者や保育集団の質の向上を図るため、引き続き保育・教育アドバイザーを配置する。
56	70周年 ・新規	こども園給食運営事業 〔70周年記念献立〕 〔物価高騰対策給食材料費補助〕	91,471 〔183〕 〔3,998〕	安全・安心なこども園給食の実施、運営経費の支出や給食材料、備品等の購入を行う。 本年度は、物価高騰による給食材料費の高騰に対する補助を新たに実施する。また、町制施行70周年で記念して、町内こども園の給食で記念献立を提供する。
57	新規	こども園施設維持管理事業 〔使用済み紙おむつ等収集事業〕	37,191 〔1,099〕	こども園施設の快適で安全な保育環境の充実を図るため、施設の維持管理を適切に行う。 本年度から使用済み紙おむつ等の園内収集を実施する。
58		こども園保護者負担軽減事業	137	こども園の園児に日本スポーツ振興センター共済掛金に対しての全額補助を実施する。

● 衛生費：621,529千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
59	新規	妊産婦支援事業 〔1か月児健康診査〕 〔もうすぐママグッズ配布事業〕 〔子育て応援定期便事業（継続）人件費含む〕	32,312 〔400〕 〔1,572〕 〔4,457〕	妊産婦を支援するため、パパ&ママ教室の開催や妊産婦健康診査の費用助成等を行う。また、産後、心身の不調や育児不安など支援が必要な産婦等に対し、産後ケア事業を実施するとともに、妊産婦が安心して通院等ができるようタクシー利用に対し助成する。 本年度は、新たに1か月児健康診査への助成実施により、子どもの健康状態の確認や育児の相談等の機会を充実させる。 また、出産を控える妊婦に対し、育児関連用品をプレゼントするもうすぐママグッズ配布事業を新たに実施し、出産・育児に対する不安の軽減につなげる。 併せて、おむつなどの子育て用品を支給する子育て応援定期便事業を引き続き実施する。
60		母子保健推進事業 〔新生児訪問育児用品等配布事業（継続）〕	1,042 〔660〕	新生児から幼児期まで健やかな成長発達を支援するため、相談事業や訪問事業等を行う。 また、森林環境譲与税を活用し、新生児訪問時に木製の育児用品を配布する。
61	新規	予防接種事業 〔おたふく風邪助成金〕	32,669 〔303〕	感染症の集団防疫や地域防疫を実施するため、感染症予防対策として各種予防接種を実施する。 本年度から、新たにおたふく風邪ワクチン接種に対して助成を開始する。
62		不妊治療支援事業	2,140	不妊で困っている人のため、不妊に関する情報提供を行うとともに、不妊治療に要する経費の自己負担額の全部を補助する。
63	拡充	食生活改善推進事業 〔食生活改善推進員協議会設立40周年記念献立集作成〕	1,037 〔462〕	食生活改善を推進するため、食生活改善推進員協議会の事業に対して支援を行う。 本年度は、協議会が設立から40周年を迎えることから、レシピ等を掲載した記念献立集を作成する。
64	新規	健康づくり推進事業 〔食育に関する条例検討委員会の設置〕	260 〔45〕	住民の生涯にわたる心身の健康づくりのため、ライフステージに対応した健康づくりと食育を一体的に推進する。 本年度は、地場産野菜を生活に取り入れるよう推進する食育に関する条例案を作成するため、検討委員会を設置するとともに、食育推進協議会を設置し、事業の推進を図る。

65	拡充	歩くまち推進事業（国保健康課）〔ウォーキングアプリ・BHQアプリ統合〕	5,558 〔2,874〕	<p>年齢・性別・地域を問わず、日常生活にもっと「歩く」を町全域に根付かせ、「歩きたくなる」環境を整備することにより歩く人を増やし、歩くことにより住民の生涯にわたる心身の健康づくりと病気・介護の予防に繋げる。</p> <p>本年度は、健康の増進により役立てられるよう、現行のウォーキングアプリと「脳にいいアプリ」との統合を進める。</p>
66	新規	温暖化防止活動事業 〔環境エコアクションポイント事業〕 〔脱炭素促進補助金〕	13,376 〔500〕 〔6,000〕	<p>久御山クールドミノ戦略の取組を推進するとともに、省エネ対策学習会を開催し、温室効果ガス排出抑制の啓発を行う。また家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金により、各家庭での再生可能エネルギーの利用普及を図る。</p> <p>本年度は、令和5年度から引き続き環境基本計画の周知啓発等の環境政策プロモーション事業に取り組むとともに、環境基本計画施策推進ワーキンググループにおいて、継続的に検討を行い、施策を進める。</p> <p>また、様々なエコ活動を通し省エネ活動や環境意識の醸成につなげるため、エコアクションポイント制度を開始する。</p> <p>併せて、町内事業者及び個人向けに脱炭素に向けた取り組みに対し、新たに補助金を支給する。</p>
67		環境管理事業 〔河川等オイルフェンス設置委託（継続）〕	3,909 〔1,045〕	<p>騒音等を発生させる機械や工事の適正履行を指導するとともに、町内の騒音や河川の水質等の現況を調査する。</p> <p>また、オイルフェンス設置等については業者に委託して実施する。</p>
68		食品ロス削減推進事業	224	<p>ごみの減量化を一層推進することを目的にフードドライブ事業や食品ロスに関する学習会・調理実習を実施する。</p>
69	拡充	家庭ごみ収集事業 〔生活系ごみ等収集運搬委託拡大〕 〔収集用自動車購入〕	86,797 〔21,138〕 〔14,126〕	<p>家庭から排出されるごみ（可燃・不燃・リサイクル）の収集運搬を行うとともに、「プラマーク製品」の分別収集及び使用済小型家電収集に取り組む。</p> <p>また、令和7年1月から委託業務の範囲を拡大するとともに、一部直営部分の収集業務を円滑に行うため、収集用自動車を更新する。</p>

● 農林水産業費：151,045千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
70	新規	農業委員会一般事務費 〔目標地図作成〕	15,794 〔1,953〕	農業委員会の適正な運営を行う。法改正に伴い市町村が「目標地図」、「地域計画」を定め、これらに基づいた農地の集積化・集約化が求められることから、目標地図を本年度に作成する。
71	新規・拡充	久御山町農業振興施策対策事業 〔がんばる農家応援事業（制度拡充）〕 〔特産品開発等支援事業補助金（継続）〕 〔特別栽培米奨励補助金〕	14,024 〔4,260〕 〔1,500〕 〔500〕	農業団体等が実施する農業施設等の整備事業、農業者の機械購入等及び収入保険や労災保険の加入に対して補助を行う。また、地域の特色ある魅力的な農産物の生産に対し補助を行う。 さらに、開始から6年目を迎えるがんばる農家応援事業は、スマート農業の導入やGAP認証に関する補助を追加して支援を進めてきたが、本年度は、ソフト事業に対する団体枠の追加など、制度を拡充して実施する。 また、町内農業の活性化を図るため、特産品開発等の事業に対し引き続き補助を行うとともに、新たに特別栽培米の生産拡大を進めるため、補助金制度を創設する。
72	新規	久御山ブランド推進事業 〔農産物直売所ガイドマップ作成〕	2,849 〔930〕	町特産農産物のブランド化や販路拡大を図るため、袋詰めフィルムやビニ帯を購入した農家に対して補助を行う。 本年度は、町内農産物直売所等を紹介したガイドマップを作成する。
73	新規	環境にやさしい農業推進事業〔環境保全型農業推進補助金〕	2,374 〔1,000〕	農業生産活動におけるCO ₂ の削減や減農薬栽培の推進など、環境に配慮した環境保全型農業を推進するため、廃棄ビニールの処分費等に対し補助する。 本年度は、新たに環境保全型農業推進補助金を設け、生分解性マルチの導入や農薬を使わない病害虫対策など、環境にやさしい農業資材を導入する農家に補助する。
74		農産物直売所運営補助事業〔クロスピアくみやま販売コーナー（継続）〕	1,244	「まちの駅クロスピアくみやま」販売コーナーにおいて、加工品の製造や販売を行う農産物直売所運営協議会の運営経費に対し、一定の支援を行う。 なお販売コーナーは、本年度10月から直営化を予定している。
75		農地中間管理事業	3,672	農地の貸借を行い、農地の集積・集約化、農業経営の拡大、新規参入の促進等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性向上を図る。
76		農業経営者研修事業	100	農業者の経営力向上を目的に、研修会（アグリプラットフォーム）を開催する。
77		農業農村整備事業	750	補助事業により造成された農業施設の適正な更新と機能保持のため、土地改良区が実施する事業について費用の一部を負担する。

78		多面的機能支払交付金事業	17,652	農地・農業用水等の資源や農村環境を守るため、巨椋池農地保全会が取り組む施設の長寿命化のための活動に対して支援を行う。
----	--	--------------	--------	--

● 商工費：248,904千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
79		中小企業者資金低利融資事業	136,215	中小企業者の経営の安定のための事業資金を低利で融資するとともに、融資を受けた者に対し、その融資に係る保証料及び利子の一部を補給する。
80		商工会運営等補助事業	18,980	地域商工業者の経営力の強化と活性化を図るため、総合的な支援を行う町商工会に対し補助を行う。また、地域消費を刺激し、地域商業の活性化を図るため、プレミアム商品券のプレミアム分について、一部補助を行う。
81	拡充	まちの駅施設運営・維持管理事業 〔コワーキングスペース改修工事等〕 〔販売コーナー機能強化関連備品等購入〕	42,277 〔2,329〕 〔2,947〕	産業情報発信及び交流の拠点である「まちの駅クロスピアくみやま」の維持管理を行う。 本年度は、コワーキングスペースを本格実施し、簡易的な改修工事を実施するとともに、10月から販売コーナーの直営化及び「食の京都」広域連携に取り組み、機能強化を図る。
82		「ものづくりの苗処」事業 〔産業大使（継続）〕 〔就域ディレクター委託（継続）〕 〔ホームページリニューアル補助（継続）〕 〔就労・奨学金返済一体型支援事業費補助（継続）〕	8,464 〔300〕 〔4,400〕 〔2,500〕 〔450〕	「ものづくりの苗処」をコンセプトに、企業向けのセミナーや人材確保のための会社説明会、企業工場見学、就域ディレクター事業など、ものづくり産業活性化のための支援を実施する。 また、引き続いて情報を広く発信する産業大使や、小規模事業者向けのホームページリニューアル補助、就労・奨学金返済一体型支援事業費補助を行う。
83		産業売込み隊事業	4,043	町内産業の技術・生產品や「黄金の茶室」等をPRし、ビジネスチャンス創出の機会を生み出すため、農・商・工団体等からなる産業売込み隊に対して補助する。
84		創業支援事業	4,500	町内で新たに創業する事業者や第二創業を行う事業者を支援することにより、新たな経済活動の担い手を確保し地域の活性化及び雇用の拡大を図る。創業支援ビジネスプランコンテスト補助、創業資金借入金利子補給を行う。
85		交流促進事業 〔くみやま夢タワー137ロゴマーク活用補助（継続）〕 〔くみやま夢タワー137ライトアップ（継続）〕	3,160 〔160〕 〔692〕	地域の魅力を再発見し、交流人口の増加をもって、地域の活性化を図る。 また、くみやま夢タワー137ロゴマーク活用に対して補助するとともに、ライトアップに係る維持管理を行う。

● 土木費：598,541千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
86		地籍調査事業	14,920	一筆ごとの土地の所有者、地番、地目並びに境界の位置と面積を測量する調査を実施する。
87		交通安全施設維持管理事業	10,737	安全なまちづくりのため、交通安全灯の適正な維持管理を行うとともに、LEDによる交通安全灯の新設設置を進める。
88	拡充	道路橋梁維持管理事業 〔通学路交通安全対策工事〕 〔歩行空間修繕整備工事〕 〔街路植樹工事〕	72,750 〔500〕 〔1,000〕 〔1,300〕	町道の機能維持と環境保全のため、道路の補修や定期的な清掃、また、樹木の剪定等を行う。 本年度は、通学路交通安全対策工事や、歩くまち推進に係る歩道修繕整備工事や街路植樹工事を行う。
89	拡充	橋梁長寿命化事業 〔森橋補修工事〕	9,000 〔9,000〕	町が管理する橋梁について、計画的に点検、維持補修を行い、長寿命化を図る。 本年度は、森橋の補修工事を行う。
90	拡充	道路橋梁新設改良整備事業 〔田井・市田線歩道整備測量設計業務〕 〔田井5号線道路整備工事〕 〔場内30号線舗装改良工事〕 〔栄名木川通り線防護柵設置工事〕	45,700 〔5,800〕 〔20,300〕 〔11,700〕 〔3,300〕	道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、道路・橋梁の新設・改良を行う。 本年度は、田井・市田線歩道整備測量設計業務を実施するとともに、田井5号線道路整備工事等を実施する。
91	拡充	排水路等改修整備事業 〔下津屋地区排水路整備測量設計業務〕	5,900 〔3,700〕	地区内排水路等の機能を保持するため、整備や改修を行う。 本年度は、下津屋地区排水路整備測量設計業務を実施する。
92	新規	宇治川高台整備促進事業 〔かわまちづくり構想策定業務〕	5,456 〔5,456〕	水防活動の拠点基地や災害時における住民等の避難場所として活用するため、高台整備を促進する。また、船着場の利活用や周辺農地との連携による地域の魅力ある資源を活かした賑わいのあるまちづくりを目指す。 本年度は、かわまちづくり構想の策定を進める。

93	拡充 ・新規	都市計画推進事業（新市街地整備課） 〔土地区画整理組合設立支援〕 〔基幹道路整備関係（用地測量・建物調査）〕 〔住生活基本計画策定業務〕	35,377 [17,730] [12,507] [5,140]	産業立地促進ゾーン及び住街区促進ゾーンからなる新市街地（みなくるタウン）の整備を推進するため、基幹道路整備に向けて、用地買収のための用地測量や補償額算定のための建物調査を実施する。また、産業立地促進ゾーンの第1期整備地区の土地区画整理組合設立に向けて事業を進めるとともに、第2期整備地区及び住街区促進ゾーン先行エリアの土地区画整理準備組合設立に向けた支援を行う。 さらに、地域コミュニティの形成、定住促進等による持続可能な地域の形成等を図るため、町全体の住環境整備も含めた住生活基本計画（住宅マスタープラン）を策定する。
94		公共交通推進事業	914	利便性の高い地域公共交通実現のため、住民へのモビリティ・マネジメントの実施など、路線バスを中心とした安全で快適な公共交通の充実を図る。 また、バス交通の利便性向上を図るため、バス停のベンチを設置する。
95		デマンド乗合タクシー（のってこタクシー）運行事業	3,413	公共交通サービスの充実のため、町独自の交通システムであるデマンド乗合タクシーを運行する。
96	新規	公園維持管理事業 〔防犯カメラ設置〕	58,416 [800]	中央公園や街区公園等の機能を保持するため、樹木剪定や清掃、遊具の安全点検等を実施し、適切な維持管理を行う。 本年度は防犯カメラの設置を実施する。
97	拡充	中央公園拡充整備事業 〔まちなのがっこう開催等支援業務〕 〔雨水循環利用整備工事〕 〔中央公園グラウンド代替施設対応関連事業〕	16,132 [4,739] [6,200] [4,660]	町の中心的な公園として機能充実を図るため、公園の拡充整備を進める。 本年度は、まちなのにわ構想推進のため、地域主体によるイベント開催支援を行うとともに、雨水循環利用整備工事を実施する。 また、工事期間中の代替施設に係る対応を実施する。

● 消防費：468,912千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
98		出初式典事業・出初式事業	728	消防署、消防団、各事業所の自衛消防隊が消防活動の意識高揚を図るため、連携して出初式等式典を実施する。
99	拡充	火災等予防推進事業 〔消防マイスター子ども用防火衣整備〕	2,249 〔545〕	住民の防火意識を高めるため、住民や事業所に対して、集団防火指導や広報を行うとともに、防火意識の啓発、防火安全対策の徹底を図る。また、小・中学生を対象に消防マイスター講習会を実施し、防火・防災について学び、将来地域の防火や防災の担い手を育成する。 本年度は、新たに消防マイスター子ども用防火衣を整備する。
100		救急救命活動事業	3,772	迅速な救急救命活動を行うため、医師24時間常駐の指示センター方式を活用し、また、救急活動の事後検証を実施し、プレホスピタル・ケアの充実を図る。 府内一円で救急車の適正利用の促進及び潜在的な重症者の早期発見を目的とした救急安心センター事業に参画し、高齢化社会に対応する救急体制の構築を図る。
101		救急救命応急手当普及推進事業	897	普通救命講習会や応急処置講習会等を開催し、救急・応急処置の普及に努める。
102	拡充	消防広域化推進事業 〔消防指令センター共同整備負担金〕	20,791 〔20,791〕	消防力の強化と行財政運営の効率化を図るため、消防の広域化を検討する。「京都府消防体制の整備推進計画」に基づいて、本年度から、関係消防本部と消防指令センター共同運用の実現を図るため、共同整備を実施する。
103	新規	常備消防一般事務費 〔消防団70周年・消防本部50周年記念誌作成〕	19,427 〔420〕	本年度は、消防団、消防本部の設立からそれぞれ70周年、50周年を迎えることから記念誌を作成する。
104		消防団消防操法訓練事業	2,506	消防団員の消防活動に対する意識の高揚や技術の向上を図るため、隔年で日頃の消防団の訓練活動を披露する町長査閲消防団訓練大会と府消防操法大会への取組を行う。(本年度は府消防操法大会)
105		消防庁舎施設維持管理事業	8,474	消防庁舎施設の機能を確保するため、適正な維持管理を行う。
106	新規	消防機械器具等整備事業 〔高規格救急車購入〕	53,198 〔45,382〕	迅速な消防・救急活動を行うため、消防機械器具や救急活動資機材の適正な管理と老朽化しつつある機械器具等の更新並びに増強整備に努める。 本年度は、老朽化した高規格救急車を更新する。

● 教育費：1,149,934千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
107		国際理解教育推進事業	22,512	国際性豊かな人材を育成するため、外国青年招致事業やウォリック・ステート・ハイスクールとの交流のほか、各小・中学校に1名ずつの外国人講師を雇用し、幼児期から生きた英語とふれあう機会を設けた国際理解教育を推進する。 本年度はコロナ禍の影響により実施を見送っていたウォリック・ステート・ハイスクール生徒の受入を再開する。
108		交通指導員・パトロール員配置事業	7,578	児童生徒の登下校時の安全を確保するため、交通指導員と安全パトロール員を配置する。
109		学校運営補助事業	716	校長会など各種団体への負担金と芝生維持管理費を助成する。
110		久御山学園推進事業	1,000	園児児童生徒の生きる力の育成、園小中一貫の視点に立つ学力充実をめざし、学力を支える基盤づくりの研究・検証を行う運営委員会に対し補助金を交付する。
111		教育相談事業 〔SSWの配置（継続）〕 〔SCの配置（継続）〕 〔臨床心理士の配置（継続）〕	16,092 〔1,927〕 〔1,369〕 〔3,544〕	児童生徒や保護者、教職員の悩みや心的ストレスの解消のため、ゆうホールと中学校に教育相談員等を配置し、教育相談等を行う。 また、関係機関と連携し、不登校等深刻な問題となることを未然に防止するとともに、福祉的な視点による体制強化のため、SSW（スクールソーシャルワーカー）を配置する。 さらに、増加する相談に機能的に対応するため、くみやま子育て応援センター「はぐくみ」との連携（教育と福祉の連携）を強化する。
112		学力向上対策事業 〔中学生学力アップ事業（継続）〕 〔教師力向上スーパーバイザー配置（継続）〕	30,772 〔4,744〕 〔480〕	児童生徒の学力充実・向上のための講師を配置するとともに、学力診断テスト等を実施し、その分析をもとにした授業改善を行う。併せて、中学生の自主的な学習と基礎学力向上のため、学習支援（土曜塾プラス）の実施や、引き続き学力アップ事業を実施する。 また、町の未来を担う人づくりのため、地域に根ざした教育が行えるよう、教師力向上スーパーバイザーを引き続き配置する。
113		特別支援教育補助員配置事業	13,220	通常の学級に在籍するが、特別に支援を要する児童生徒に対し支援員を配置する。
114		中学校部活動支援事業	520	中学校の部活動を支援するため、社会人指導員に協力を依頼する。

115	新規	学校施設維持管理事業 〔中学校体育館空調等設置工事〕	210,694 〔128,841〕	快適で安全な教育環境を保持するため、学校施設の適正な維持管理を行う。 本年度は、中学校体育館において、体育や部活動における熱中症対策や、災害発生時の避難所機能向上を図るため、空調等設置工事を行う。
116	70周年 ・新規 ・拡充	学校給食運営事業 〔70周年記念献立〕 〔物価高騰対策給食材料費補助金（継続）〕	115,842 〔401〕 〔5,244〕	適正な給食を提供するため、施設の維持管理を行うとともに、久御山中学校、佐山小学校、御牧小学校に続き、本年度から東角小学校の給食調理業務の民間委託を開始し、各校に栄養士を配置する。 本年度も、物価高騰による給食材料費の高騰に対する補助を引き続き実施する。また、町制施行70周年を記念して、町内小・中学校の給食で記念献立を提供する。
117		学校保護者負担軽減事業	17,920	保護者の経済的負担軽減を図るため、児童生徒の学級費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費等の補助をする。
118		学校図書館事業	11,581	学校図書館を充実するため、図書館司書が司書教諭の支援を行うとともに、学校図書館の蔵書整備を行う。 また、学力の基盤となる言語力の向上に向け、各校に図書館司書を配置し、新たな取組やこども園との連携により読書活動の充実を図る。
119		学校情報教育環境整備事業 〔ICT支援員の配置（継続）〕	39,506 〔3,168〕	情報教育の推進や校務の迅速化のため、タブレット端末等の保守や修繕を行う。 また、各学校の情報教育支援のため、ICT支援員を配置する。
120		子ども居場所づくり事業	533	放課後や土曜日等に地域の集会所等において「まなび塾」を開催し、子どもたちの体験・学習活動等の充実を図る。
121		平和学習推進事業	38	町の平和都市宣言の理念を尊重して、平和教育を推進する。
122		いきがい大学実施事業	3,079	シニア世代が充実した人生を送るため、生涯学習の一環として、いきがい大学を開催し、生涯学習の向上を図る。
123		歴史文化推進事業 〔歩くまち事業（継続）〕	247 〔55〕	歴史や文化にふれ合える機会を提供するため、町の歴史や生活を学習する「ふるさと教室」等の実施や町郷土史会の活動の支援を行う。 本年度も継続して、町内古社等を見学するツアーを実施し、文化財に対する愛護精神を醸成する。

124		家庭教育推進事業	324	子育て世代を中心に、家庭の子ども のあり方について学習する機会を提供する とともに、親子のふれあいを重視した 「子育て支援学級」等を開催すること で、家庭教育の充実を図る。
125		町民文化祭事業	2,625	文化活動の発表機会や文化振興を推進 するために町民文化祭を開催し、住民手 づくりの作品展示や諸芸能の発表などを 行い、住民相互の親睦を深め、文化の向 上を図る。
126	新規	全世代・全員活躍まちづ くりセンター運営事業 〔開館準備関連（継 続）〕 〔施設備品購入（債務負 担）〕	16,524 〔16,252〕 〔債務負担： 40,000千円 うちR6は0円〕	あらゆる人やあらゆる世代の人々が交 流する場となる「全世代・全員活躍ま ちづくりセンター」の開館後の運営内容 を整理するとともに、備品購入等の準備 を進める。
127	新規	地域学校協働活動推進事 業 〔地域学校協働活動推進 員配置〕	628 〔628〕	地域住民等と学校との更なる連携を進 めるため、地域学校協働活動推進員を配 置する。
128	拡充	ふれあい交流館運営事業 〔駐車場西側土留改修工 事〕 〔エレベーター修繕工事〕	91,752 〔7,028〕 〔5,991〕	多様な学習機会や交流の場を提供する ため、ふれあい交流館において、各種教 室や生涯学習事業を行うとともに、施設 の適正な維持管理を指定管理者におい て行う。 本年度は、駐車場西側の土留改修工事 とエレベーター修繕工事等を行う。
129		図書館運営事業	36,331	多様な読書ニーズや学習活動に対応す るため、図書の充実をめるとともに、 障害者の自宅への図書配送サービスを実 施する。 また、久御山町子どもの読書活動推進 計画（第四次推進計画）の策定に組み 込む。
130		放課後児童健全育成事業	58,138	児童の健全な育成と放課後家庭で保育 を要する児童の居場所を確保するため、 町立小学校等に在籍する6年生までの児 童を対象に仲よし学級を設置し、運営す る。
131	拡充	旧山田家住宅保存・活用 事業 〔主屋修理保存業務〕	8,886 〔5,390〕	江戸時代後期の建物である国登録有形 文化財の旧山田家住宅長屋門・長塀・主 屋の適正な管理と保存、活用に努める。 本年度は、令和5年度に実施したボー リング調査及び検討委員会等の結果を受 け、主屋修理保存業務（設計）を行う。
132		文化財保護事業	2,909	町の歴史文化の保存・継承に務める。
133		社会体育活動支援事業 〔町スポーツ協会補助金 （継続）〕	12,706 〔4,646〕	地域・生涯スポーツの振興を図るた め、町スポーツ協会等の活動を支援す る。

134	70周年 ・新規	町民運動会等体育大会事業 〔京都サンガホームタウンデー〕 〔歩くまち関連イベント（継続）〕	3,690 〔494〕 〔350〕	身近にスポーツに親しむことができる機会として、町民運動会等を実施する。 本年度は、70周年記念事業として京都サンガホームタウンデーにバスツアーを実施する。 また、歩くまち宣言イベントにおいて、「歩く」拠点施設にのぼりを配置し、啓発用品等を配布する。
135	拡充	総合体育館・町民プール運営事業 〔エレベーター改修工事等〕	124,592 〔40,595〕	住民や町内で働く人の健康増進やスポーツを楽しめる場を提供するため、指定管理者において、スポーツ教室等の開催や施設の適切な管理運営を行う。 また、安全で安心な施設環境を確保するため、本年度は、エレベーターの改修工事等を行う。

計 主な事業中

新規	31	事業
拡充	29	事業
70周年	8	事業

消費税引上げ分に係る地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当表(令和6年度予算)

(歳入)

・地方消費税交付金	548,733 千円
(うち社会保障財源化分)	(192,057 千円)

(歳出)

・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	1,616,656 千円
---------------------------	--------------

【社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国府 支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村 交付金)	その他
社会福祉	幼児教育・保育無償化事業	315,703	12,547	0	29,606	67,604	205,946
	障害者福祉事業	479,326	346,068	0	0	33,034	100,224
	高齢者福祉事業	22,901	0	0	12,625	2,497	7,779
	児童福祉事業	308,496	260,284	0	0	11,907	36,305
	小計	1,126,426	618,899	0	42,231	115,042	350,254
社会保険	国民健康保険事業特別会計(繰出金)	106,310	74,731	0	0	7,874	23,705
	介護保険事業特別会計(繰出金)	210,044	11,868	0	0	48,975	149,201
	後期高齢者医療事業特別会計(繰出金)	54,651	40,987	0	0	3,457	10,207
	小計	371,005	127,586	0	0	60,306	183,113
保健衛生	医療費に係る助成	119,225	51,505	0	0	16,709	51,011
	小計	119,225	51,505	0	0	16,709	51,011
合計		1,616,656	797,990	0	42,231	192,057	584,378

※ 事業は、地方単独事業及び国庫補助負担金事業における社会保障施策に要する経費(雇用労災対策に要する経費は除く。)